

エコアクション 21

環境経営レポート

2023 年度 版

2023 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日



エコアクション 21[®]
認証番号 0001922

2024 年 7 月 1 日 発行



株式会社 光商会

目次

1. 組織の概要	1～6
1-1. 名称及び代表者名	
1-2. 所在地	
1-3. 事業内容	
1-4. 環境管理責任者及び連絡先	
1-5. 事業の規模	
1-6-1. 処理施設の種類と処理工程①	
1-6-2. 処理施設の種類と処理工程②	
1-7. 処理実績	
1-8. 実施体制	
2. 対象範囲	7
3. 環境経営方針・理念	8
4. 環境経営目標と実績及び評価	9
5. 環境経営計画と評価	10～12
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反訴訟の有無	13～14
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	15
8. その他の取組み	16～17
9. 環境経営目標（次年度）	18
10. 環境経営計画（次年度）	19～22
（2. 組織の概要）資料 許認可一覧	23～

1. 組織の概要

1-1. 名称及び代表者名

名称：株式会社 光商会

代表者：代表取締役 加藤 相哲

1-2. 所在地

事業所名	所在地	主な業務内容	従業員数
本社	木曾町新開 2294-1	・事務 ・水処理施設の維持管理業務 ・一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (し尿・汚泥)	16
黒川事務所 (黒川プレスセンター)	木曾町新開 4581-1	・一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (可燃ごみ・不燃ごみ・生ごみ・古紙等) ・一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	11
上田プレスセンター	木曾町新開 1754-1	・一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	3
エコタウン第一工場	木曾町新開 9888-1	・一般廃棄物中間処理 (発泡スチロール・ペットボトル・木くず)	2
エコタウン第二工場	木曾町新開 9941-1	・一般廃棄物、産業廃棄物中間処理 (動植物性残さ)	4
塩尻支店	塩尻市宗賀 日出塩 6064-4	・一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬 ・事務	5
積替保管施設	木曾町新開 2359-1	積替保管施設 (汚泥・廃油)	-

1-3. 事業内容

- 一般廃棄物の収集運搬・中間処理 (圧縮・粉碎・減容)
- 産業廃棄物の収集運搬・中間処理 (動植物性残さの堆肥化)
- 下水道処理施設・農業集落排水処理施設・浄化槽の維持管理

1. 組織の概要

1-4. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 岡田 拓也 (総務課長)
環境推進事務局 蒔田 裕也 (第二事業部長)

事務局連絡先 TEL : 0264-22-2067
FAX : 0264-23-2515
e-mail : hikari_sk@ju.kiso.ne.jp
ウェブサイト : <https://kiso-hikari.com>

1-5. 事業の規模

法人設立年月日 平成 17 年 4 月 1 日 (創業 昭和 33 年 5 月 16 日)
資本金 3,000 万円
売上高 34,028 万円

運搬車両の種類と台数

8t パッカー車	2 台	8t フックロール車	2 台
6t //	1 台	3t フックロール車	1 台
4t //	3 台	10t バキューム車	1 台
3t //	5 台	6t //	1 台
2t //	2 台	5t //	1 台
2t ダンプ車	5 台	3t //	2 台
4t トラッククレーン車	1 台		
3t //	1 台		

積替保管施設

所在地	長野県木曾郡木曾町新開 2359-1
種類	汚泥・廃油 (いずれも特別産業廃棄物であるものを除く)
面積	295.03 m ²
保管上限	汚泥 16 m ³ 廃油 3.6 m ³

※ 許可状況は、許認可一覧 (23 ページ～) を参照

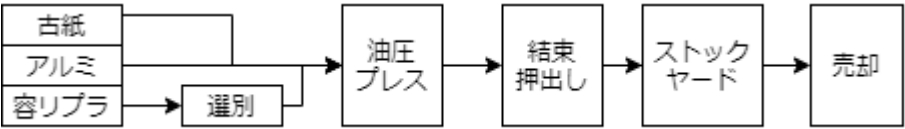
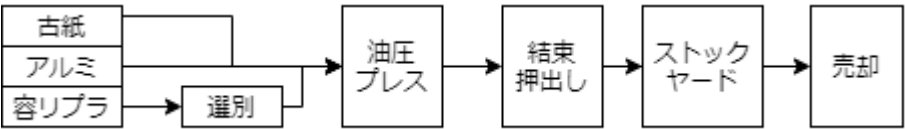
1. 組織の概要

1-6-1. 処理施設の種類と処理工程①

施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第二工場	動植物性残さ	堆肥化 (スcoop式発行・攪拌機)	20.0 t / 日
<pre> graph LR A[動植物性残さ] --> B[選別] A --> C[一次発酵] B --> C C --> D[二次発酵] D --> E[ふるい] E --> F[熟成] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] F --> C </pre>			
エコタウン第一工場	発泡スチロール	減容 (溶融固化減容機)	0.4 t / 日
<pre> graph LR A[発泡スチロール] --> B[減容] B --> C[固化] C --> D[ストックヤード] D --> E[売却] </pre>			
エコタウン第一工場	ペットボトル	破碎 (1軸式スクリーン付破碎機)	2.4 t / 日
<pre> graph LR A[ペットボトル] --> B[破碎] B --> C[ストックヤード] C --> D[売却] </pre>			
エコタウン第一工場	木くず	破碎 (ハンマードラム仕様自走式)	4.5 t / 日
<pre> graph LR A[木くず] --> B[破碎] B --> C[第二工場] C --- D[堆肥化副材料] </pre>			

1. 組織の概要

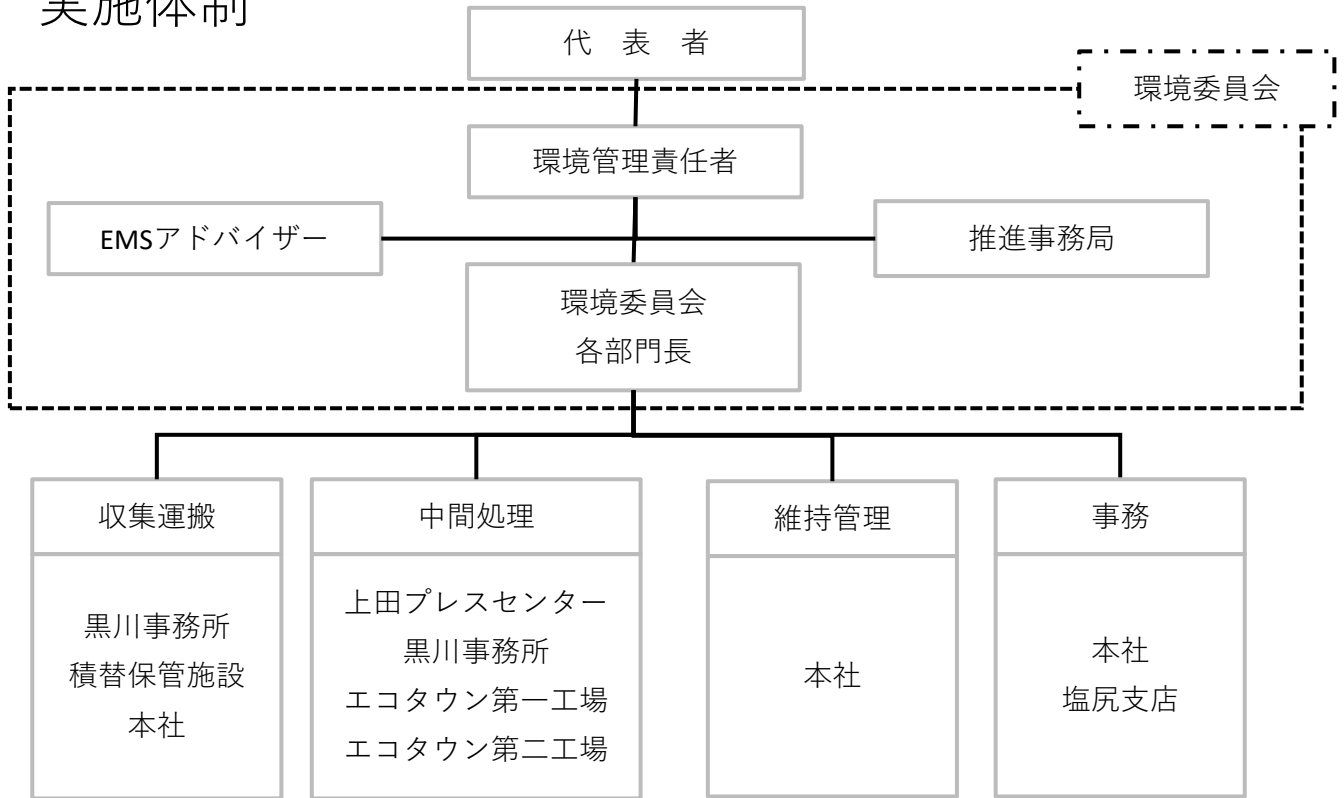
1-6-2. 処理施設の種類の処理工程②

施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
上田プレスセンター	古紙類・アルミ・容リプラ	圧縮・梱包 (油圧式一方締めプレス機)	65.6 t /日
 <pre> graph LR A[古紙] --> C[油圧プレス] B[アルミ] --> C D[容リプラ] --> E[選別] E --> C C --> F[結束押出し] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] </pre>			
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
黒川プレスセンター	古紙類・アルミ・容リプラ	圧縮・梱包 (油圧式一方締めプレス機)	103 t /日
 <pre> graph LR A[古紙] --> C[油圧プレス] B[アルミ] --> C D[容リプラ] --> E[選別] E --> C C --> F[結束押出し] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] </pre>			

1. 組織の概要

1-7. 処理実績

処理方法等	一般廃棄物		産業廃棄物	
	種類	運搬・処理量 (t)	種類	運搬・処理量 (t)
収集運搬	家庭系可燃	1,125.98	動植物性残さ	286.88
	家庭系不燃	53.00	汚泥	16,166.01
	事業系可燃	828.34	廃プラ	18.90
	事業系不燃	36.20	ガラス・コンクリート・陶磁器屑	7.76
	生ごみ	1,104.24	発泡スチロール	1.42
	古紙類	738.16	木くず	5.69
	ペットボトル	30.18	金属くず	19.60
	容リプラ	44.14		
	剪定木	26.93		
	蛍光管	28.31		
	乾電池	76.17		
収集運搬合計		4,091.65		16,506.26
中間処理	古紙	1,138.16	動植物性残さ	286.88
	生ごみ	1,104.24		
	ペットボトル	30.18		
	剪定木	26.93		
	容リプラ	166.07		
うち再資源化等	生ごみ	1,138.16	動植物性残さ	286.88
	剪定木	26.93		
再資源化等 小計		1,165.09		286.88
中間処理 合計		2,465.58		286.88



1. 代表者の主な責任及び権限

- ① 環境経営方針を定め、誓約し、全従業員に周知する。
- ② EMSの運用に必要な経営資源を用意する。
- ③ 環境管理責任者を任命する。
- ④ EA21に基づく環境経営全体の取組状況及びその効果を評価し、見直し等必要な指示を行う。

2. 環境管理責任者の主な責任及び権限

- ① 環境経営方針に基づく目標や環境経営計画書を策定し、実績を確認する。
- ② 環境関連法規の取りまとめと順守状況を確認する。
- ③ 環境経営全体の取組状況とその効果を取りまとめ、代表者に報告する。
- ④ 是正・予防措置（苦情を含む）を代表者に報告する。
- ⑤ 年間活動計画を作成し実施する。
- ⑥ EMSに関して外部（地域事務局・審査人）との調整。

3. 推進事務局の主な責任及び権限

- ① EMSの運用にあたり、環境管理責任者を補佐する
- ② EMSの実施状況及び是正・予防処置（苦情含む）の確認。
- ③ 環境に対する社内外の意見の検討

4. 環境委員会の主な責任及び権限

- ① 環境活動計画の実行指示や活動実績を取りまとめ、環境管理責任者に報告する。
- ② 問題事項、苦情などの報告やその対策のための協議を行う。
- ③ 定期的に現場を巡回し、結果を環境責任者に報告する。

5. EMSアドバイザー

- ① EMSの運用にあたり、環境管理責任者を支援する。

2. 対象範囲

2-1. 認証・登録範囲

対象事業所 : 全事業所 (1. 組織の概要 1-2. 所在地)

対象事業活動 : 全事業 (1. 組織の概要 1-3. 事業内容)

2-2. レポートの対象期間及び発行日

対象期間 : 2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

レポート発行日 : 2024年7月1日

3. 環境経営理念・方針

環境経営理念

株式会社 光商会は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、排水処理施設の維持管理業務を通じて、自然と調和しつつ自主的、積極的な活動を行うこと、そして、SDGs を活用することが、世界共通の重要な課題と認識し、更なる発展に向けた事業活動と持続可能な社会の実現を目指します。

また、当社活動のリサイクル製品及びサービスの品質とシステムを継続的に改善し、豊かな社会の実現とかけがえのない地球環境を次世代に継承することを目指します。



環境経営方針

1. 省資源・省エネルギーを目指した事業活動の中で、環境に有益な影響を与え得るリサイクル製品の取り扱い、顧客並びに地域への社会貢献とコミュニケーションを推進することによって、システムの継続的改善と環境経営のステップアップを実践します。
 - (1) 中間処理では、受託した動植物性残渣の堆肥化、古紙・容リプラ・ペットボトル・発泡スチロール等の再資源化に取り組み、リサイクル率の向上に努めます。また、これは顧客並びに地域のリサイクル率向上に寄与するものです。
 - (2) 収集運搬では、運行管理の向上に努めるとともに、車両のエコドライブを推進し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。
 - (3) 維持管理では、適正な施設管理業務を維持することで河川の水質保全に取り組みます。
2. 関係する法規制及び当社が同意する協定などを遵守し、組織の遵法性を維持します。
3. 当社の事業が環境に与える影響を提案するとともに、当社を支える人々とのパートナーシップを強め、循環型社会の実現を目指します。
4. 環境目標を定め、その達成に努めるとともに、定期的に見直します。
5. 全従業員に本方針の周知徹底を図り、環境意識の向上に努めるとともに、従業員の働く環境の整備を行います。
6. 本方針は社外の求めに応じて開示します。

制定日：平成18年12月 1日

改定日：令和 2年 2月 3日

























株式会社 光商会
代表取締役社長

加藤 相哲

4. 環境経営目標と実績及び評価

作成日：2023年 5月19日

評価日：2024年 5月10日

SDGs	目標		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
  	二酸化炭素排出量削減（電力・燃料によるCO ₂ の削減） 2023年度 CO ₂ 排出量：511,140.52 kg-CO ₂	kg-CO ₂ / t	目標	—	16.93	16.76	16.59
		実績	17.10	17.28			
  	廃棄物排出量削減（自社排出ごみ削減）	kg / t	目標	—	0.0217	0.0215	0.0212
		実績	0.0219	0.0246			
	水使用量削減（水道水の削減）	m ³ / t	目標	—	0.0500	0.0495	0.0490
		実績	0.0505	0.0406			
  	受託廃棄物のリサイクル率向上（廃棄ごみの削減）		目標	—	A	A	A
		実績	実施	A			
 	化学物質・薬品の適正管理		目標	—	A	A	A
		実績	実施	A			
    	環境に配慮した業務（収集運搬・処分）		目標	—	A	A	A
		実績	—	A			
    	コミュニケーションの推進（コミュニケーションの推進と社会貢献） 社会貢献・製品（製品の品質とサービスの向上）		目標	—	A	A	A
		実績	—	A			

1. 基準年度は2022年度とし、対象期間は4月～3月とする。 2. t = 受託総量（収集運搬量+中間処理量） 2023年度：29,578.96 t

3. 評価 A：向上 B：維持 C：低下

4. 二酸化炭素排出係数は、2022年度実績の調整後排出係数 中部電力（株）：0.459 kg-CO₂/kWh、オクトパスエネルギー：0 kg-CO₂/kWhを採用。

評価

今年度中のCO₂排出量0のプランへの切替はできなかったため、二酸化炭素排出量の削減については目標を達成できなかった。CO₂排出係数0のプラン（Greenでんき 10%）への切替については2024年4月から開始となるため、来年度は目標を達成したい。 廃棄物 水使用量の削減については、第二工場の水使用量が減ったことで大きく目標を達成できた。今後も維持していきたい。

5. 環境経営計画

2023年度 環境経営計画

作成日： 2023年 4月 12日

評価日： 2024年 4月 25日

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
電力によるCO2削減	基準年度実績 2022 年度	120,533 kg-CO ₂	・空調の適温化	総務 岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ~ 7	目標値を超えてしまった。 多少のコストがかかってもCO2排出量ゼロ の電力会社に変更するなど進めたい。	
			・不要照明の消灯	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
	・処理機械の連続運転	工場 清水	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	・電力不要時の負荷遮断	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	2023 年度目標	99 %	119,327 kg-CO ₂	「目標未達成時の挽回策」													8 ~ 11	目標値を超えてしまった。 節電等で目標を達成するのは難しい。中部 電力のCO2フリーメニューについて問い合 わせをして導入を行う。	
				・照明の適正化															
	「中期計画」	削減率 -1 %	目標値	・逸脱したサイトの特定と是正													総 括	目標を達成できなかった。 継続して節電等は行っているが、これ以上 の削減は難しい。 中部電力のCO2フリーメニューについて は、電気料金の兼ねいもあり、来年度の4月 より毎月10%分のCO2フリー電気を購入 することとした。	
				中部電力	10,451	9,852	9,951	9,564	9,682	9,531	9,240	10,065	10,216	11,389	11,142	9,451			
				オクトパスエナジー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
				基準排出量累計	10,451	20,303	30,253	39,817	49,499	59,030	68,271	78,336	88,552	99,940	111,082	120,533			
				今期 中部電力	10,518	10,393	10,307	9,909	10,108	9,791	9,464	10,245	10,542	11,581	11,301	10,106			
				今期 オクトパス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
				Co2排出量 累計	10,518	20,912	31,218	41,127	51,235	61,026	70,490	80,735	91,278	102,859	114,160	124,266			
				目標値	10,346	20,099	29,950	39,419	49,004	58,440	67,588	77,552	87,666	98,941	109,971	119,327			
				基準比	102%	104%	104%	104%	105%	104%	104%	104%	104%	104%	104%	104%			104%
				使用量(基準)	26,658	25,218	25,363	24,563	24,865	24,637	23,619	25,832	26,599	29,762	29,042	24,729			
	使用量(今期)	25,174	24,741	24,533	23,680	24,216	23,409	22,667	24,709	25,476	28,128	27,472	24,815						
	燃料によるCO2削減	基準年度実績 2022 年度	軽油 138,756 L ガソリン 8,072 L 灯油 6,628 L ガス 44 kg	・効率的な収集ルート	第一奥谷,第二蒔田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ~ 7	軽油について目標を達成しているが、タンク 載せ替えのバキュームや新規車両等の増車 後の数字を注視していきたい。 その他の項目については目標を達成できて いる。	
				・アイドリングストップ	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
		・ふんわりアクセル、やさしい発進	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
・車両の日常点検		//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
2023 年度目標		99 %	137,368 L 7,991 L 6,561 L 43 kg	・冷暖房の適温化	総務 岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8 ~ 11	維持できている。	
				「目標未達成時の挽回策」															
「中長期計画」		削減率 -1 %	目標値	・逸脱したサイト(車両)の特定と是正													総 括	増車があったがそこまで大きく影響は出ず、 目標値についてもおおむね達成できてい る。	
				・燃費測定	累計	10,800	23,139	33,984	45,172	57,174	68,526	79,676	91,900	104,523	114,937	125,726			136,368
				・収集ルート見直し	目標値	11,213	22,651	34,509	46,695	58,609	70,164	82,137	93,096	104,858	115,586	126,099			137,368
				基準比	96%	102%	98%	97%	98%	98%	97%	99%	100%	99%	100%	99%			
				ガソリン 基準年	670	576	674	660	665	694	656	618	813	750	649	646			
				累計	670	1,247	1,921	2,581	3,246	3,940	4,596	5,215	6,028	6,778	7,427	8,072			
				今期	583	530	660	586	675	693	626	616	730	715	661	619			
				累計	583	1,113	1,774	2,359	3,034	3,727	4,353	4,969	5,699	6,414	7,076	7,694			
				目標値	663	1,234	1,901	2,555	3,213	3,901	4,550	5,162	5,967	6,709	7,352	7,991			
				基準比	88%	90%	93%	92%	94%	96%	96%	96%	96%	96%	96%	96%			
灯油 基準年		0	0	0	0	0	0	741	1,205	858	1,607	1,551	666						
累計		0	0	0	0	0	0	741	1,946	2,804	4,411	5,962	6,628						
今期		0	0	0	0	0	0	692	1,114	1,069	1,145	1,943	175						
累計		0	0	0	0	0	0	692	1,806	2,875	4,020	5,963	6,138						
目標値	0	0	0	0	0	0	733	1,926	2,775	4,366	5,902	6,561							
基準比							94%	94%	104%	92%	101%	94%							
ガス 基準年	3.5	3.5	2.5	4	1.9	1.6	1.8	4.4	5.4	5	5.3	4.6							
累計	4	7	10	14	15	17	19	23	29	34	39	44							
今期	3	3	3	2	4	1	2	3	3	5	6	6							
累計	3	7	10	12	15	16	19	21	24	29	35	41							
目標値	3.5	6.9	9.4	13.4	15.2	16.8	18.6	23.0	28.3	33.6	38.8	43.4							
基準比	94%	97%	104%	86%	99%	98%	99%	92%	86%	86%	89%	94%							

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
環境に配慮した業務	環境に配慮した収集運搬	・エコドライブの推進	第一奥谷、第二蒔田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4~	維持できている
		・始業点検と清掃	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8~	維持できている
		・不良箇所の早期修理	//				●				●				●		
		・委託先の処理内容を視察									○						
															総括	維持できている	
	環境に配慮した処分	・設備の点検、整備、安全運転		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4~	維持できている
		・処分工程での節水、中水使用		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	
		・適切な選別作業		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8~	維持できている
		・重機の作業効率向上		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11	
		・場内整備		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
・環境測定と肥料分析					●		●		●		●		●		総括	維持できている	
・再生資源の売却先を視察									○								
コミュニケーションの推進と社会貢献・製品	コミュニケーションの推進と社会貢献	・見学者の受け入れ	社長・専務	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	4~	業務連絡会は中止。見学者の受け入れを行った。	
		・地域住民への業務報告会	代表者		○							○			8~	岡谷市の岡谷東部中学校3年生から業務についてのインタビュー対応をした。	
		・各種イベント・ボランティア活動計画	推進事務局					●	○	○	○						
		・取引事業所への広報活動と提案	//				○				○			○	総括	業務連絡会は中止となった。中学生のSDGsインタビューで自社の取り組みについて知ってもらえた。	
	リサイクル製品の品質向上とサービスの推進														4~	塩尻市・岡谷市へ堆肥の配布を行った	
		・製品の売却先を視察	第三 清水								○				8~	岡谷市の岡谷東部中学校3年生から堆肥についてのインタビュー対応をした。	
		・生ごみ堆肥配布(公共施設等)で広報活動	//	●	●			●				○			総括	中学生のSDGsインタビュー対応など製品について知ってもらうことができた。	
活動計画	年間活動計画																
	環境教育 一般	・環境経営方針、目標、活動計画の周知	環境管理責任者	○	●	●											
	環境教育 幹部	・目標、活動計画の進捗状況確認・評価	//	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○				
	特別教育	・資格取得、更新のための研修会・各種セミナー	推進事務局	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○				
	緊急事態想定訓練	・定期的実施(対象サイト5か所)	//							○	○						
	環境関連法規等の遵守評価	・遵守評価前に関連法規の追加、改正確認	//										○				
	環境委員会巡回	・定期的に現場を抜き打ちで巡回	//				●			●			●				
	代表者による全体の評価と見直し	・全体の評価と見直し	代表者										●				
	環境経営レポート	・作成と地域事務局へ送付	推進事務局		○			○									
	審査申し込み	・2か月前までに申し込み	//				○										

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

確認日：2024年4月10日

6-1. 環境関連法規等取りまとめ表（遵守状況チェック表）

法規制等の名称	該当要求事項	該当箇所	許可・届け出他				点検・測定	遵守状況チェック	
			許可	届出	登録	届出先		実施時期	確認事項等
廃棄物処理法	収集運搬業許可証の更新・管理	本社	○			県知事 市町村長	1回/年	許可証	○
	処分業許可証の更新・管理	本社	○			県知事 市町村長	1回/年	許可証	○
	収集運搬基準（表示・書面の携行）	各車両		○		県知事 市町村長	1回/年	現地巡回	○
	積替え保管基準	積替え保管所	○			県知事	1回/年	表示・保管状況	○
	契約・マニフェスト交付、保管	本社					1回/年	契約書 マニフェスト	○
	産業廃棄物運搬実績報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物処分実績報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物処分実績及び施設状況報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告の作成・提出	本社		○		県知事	1回/年	マニフェスト 報告書	○
	(準)多量排出事業者による産業廃棄物処理計画書及び処理計画実施状況報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1回/年	マニフェスト・ 計画書・報告書	○
騒音・振動規制法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第2工場						測定・分析結果報告書	○

悪臭防止法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第2工場						測定・分析結果報告書	○
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物の運搬と適正処理	全サイト					廃棄時	家電リサイクル券	○
毒物及び劇物取締法	薬品の適正管理	第2工場					1回/年	管理簿	○
消防法	指定可燃物、少量危険物の貯蔵と取り扱い・施設の構造基準厳守	全サイト		○		木曽消防署長			○
PCB 廃棄物特別処置法	PCB 廃棄物保管基準厳守、保管の届出 特別管理産業廃棄物管理責任者の選任	黒川事務所		○		県知事	1回/年	届出書	○
フロン排出抑制法	フロン回収証明書の無い機器の引取禁止	全サイト					引取時	引渡・確認証明書	○
	工程管理制度の遵守	全サイト					受託時	工程管理表	○
	対象機器の簡易点検	全サイト					1回/四半期	チェックシート	○
自動車リサイクル法	使用済み自動車を引取業者へ引渡し	本社					廃棄時	リサイクル券	○
グリーン購入法	環境物品等を選択推進	本社					購入時	注文書等	○
安全運転管理者制度	安全運転管理者の選任・安全運転管理業務	全サイト		○		警察署	1回/年	運転日誌・酒気帯び確認記録表	○

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

6-2. 環境関連法規の違反訴訟の有無

環境委員会などにおいて、遵守状況をチェックし、環境関連法規への違反のないことを確認しました。

また、同様に関係機関、及び近隣住民からの指摘・苦情・訴訟などはありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

2024年 5月 28日

実施日時	2024年 5月 27日 (月)
参加者	加藤、佐藤、岡田、蒔田

見直しに必要な情報				
確認項目	管理責任者の報告			管理責任者のコメント
法規制遵守状況	2024年4月10日 定期評価（環境関連法規取りまとめ表）を実施し、報告			関連法規の改正情報を定期的に入手し、全員に周知させる。 酒気帯び確認・記録の徹底
環境経営目標・活動計画の実施状況	項目	目標値 達成状況	活動計画 達成状況表	CO2排出量及び廃棄物排出について未達成。CO2排出量については中電ミライズのCO2フリーメニュー（10%）を契約したため、次年度の数値を注視する。 ○廃棄物排出量 全体の量自体は前年度より減っているが、受託総量の減少を受けて目標達成できていない。
	CO2排出量	×	未達成	
	廃棄物排出量	×	未達成	
	水使用量削減	○	達成	
	受託廃棄物のリサイクル率向上	○	達成	
	化学物質適正管理	○	達成	
	環境に配慮した業務	○	達成	
	コミュニケーションの推進 社会貢献・製品	○	達成	
内部巡回結果	2023年7月・11月、2024年3月3回実施した（環境委員会議事録）			
是正・予防処置の結果	なし			なし
外部からの苦情とその処理結果	なし			なし

変更の必要性の有無・指示事項		
項目	管理責任者のコメント・提案	代表者
環境方針の変更の必要性	なし	計画と目標の項目がうまく連動していないため、内容について検討して、必要に応じて変更すること。
環境目標の変更の必要性	次年度中に検討	
その他要素の変更の必要性	なし	

8. その他の取組み

8-1. コミュニケーション

工場見学受入れ状況

見学施設	月	見学者	人数	内容など
エコタウン第二工場	6	諏訪市 環境課	2	現地視察
エコタウン第二工場	8	青い地球を育む会	10	現地視察

8-2. 見学者及び周辺住民への啓発活動

- ① 各施設において、各種リサイクルの重要性と資源化施設の必要性を説明し、施設を安全に案内する。
- ② 各施設のリサイクルフロー等の説明とともに、環境保全に留意した施設であることを理解してもらう。
- ③ 周辺住民には、各施設では環境保全に積極的に取り組んでいることを理解してもらうため、日常の作業と施設、工法の改修・改善を実施していること、工場周辺への植林を継続して行っていることを説明。
- ④ 取引事業所への広報活動では、施設の現状と適正処理を理解してもらうため、工場見学（現地確認）を薦めている。

8. その他の取組み

8-3. 緊急事態想定訓練

訓練名	実施日	実施場所・対象サイト	人数
油漏れ・火災想定訓練	2023年11月16日	上田プレスセンター	8
油漏れ・火災想定訓練	2023年11月21日	エコタウン第1工場 第2工場	5
火災想定訓練	2023年12月28日	本社	13
汚水漏れ想定訓練	2023年11月23日	各車両	16
汚水・廃油漏れ想定訓練	2023年11月9日	積替保管施設	6

ア. 各サイトにおいて「作業手順書」に従い実施

イ. 火災想定訓練では、消防団員（社員）の指導のもと訓練を行った。























ウ. 施設・車両の点検

冬期運転・凍結時の走行について、タイヤチェーンの着脱について説明し、訓練した。

9. 環境経営目標（次年度）

作成日：2024年 5月15日

評価日： 年 月 日

SDGs	目標		基準年度	2023年度	2024年度	2025年度	
  	二酸化炭素排出量削減（電力・燃料によるCO2の削減） 2024年度 CO2 排出量：	kg-CO2 / t	目標	—	16.93 (1%)	16.76 (2%)	16.59 (3%)
			実績	17.10	17.28		
  	廃棄物排出量削減（自社排出ごみ削減）	kg / t	目標	—	0.0217 (1%)	0.0215 (2%)	0.0212 (3%)
			実績	0.0219	0.0246		
	水使用量削減（水道水の削減）	m ³ / t	目標	—	0.0500 (1%)	0.0495 (2%)	0.0490 (3%)
			実績	0.0505	0.0406		
  	受託廃棄物のリサイクル率向上（廃棄ごみの削減）		目標	—	A	A	A
			実績	実施	A		
 	化学物質・薬品の適正管理		目標	—	A	A	A
			実績	実施	A		
    	環境に配慮した業務（収集運搬・処分）		目標	—	A	A	A
			実績	—	A		
    	コミュニケーションの推進（コミュニケーションの推進と社会貢献） 社会貢献・製品（製品の品質とサービスの向上）		目標	—	A	A	A
			実績	—	A		

1. 基準年度は2022年度とし、対象期間は4月～3月とする。 2. t = 受託総量（収集運搬量+中間処理量） 2024年度： t

3. 評価 A：向上 B：維持 C：低下

4. 二酸化炭素排出係数は、年度実績の調整後排出係数 中部電力（株）： 0.459 kg-CO2/kWh、オクトパスエネルギー： 0 kg-CO2/kWh を採用。

評 価

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
廃棄物排出量削減	廃棄物排出量削減 基準年度実績 2022 年度 810 kg 2024 年度目標 基準年度比 98 % 削減比 -2 % 目標値 <u>793 kg</u>	・分別手順書の実施	総務岡田、第二蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ~ 7	
		・使用済用紙、封筒の再利用	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・印刷物の削減	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・各サイトの排出量の再調査	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
																8 ~ 11		
	「目標未達成時の挽回策」																	
			基準年 kg	40	50	50	50	60	70	80	70	90	80	70	100	総括		
			累計	40	90	140	190	250	320	400	470	560	640	710	810			
	「中期計画」		今期															
	・分別ボックスの設置		累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		・プロジェクターの購入																
		基準比																
受託廃棄物のリサイクル率向上	受託廃棄物のリサイクル率向上 2022 年度 2024 年度	・取引事業所への分別徹底依頼	営業 黒田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ~ 7		
		・選別の徹底	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
																8 ~ 11		
	「目標未達成時の挽回策」																	
			「中期計画」													総括		
			・機械更新時は高効率機械を導入															
	水道水の削減	水道水の削減 基準年度実績 2022 年度 1,515 m ³ 2024 年度目標 基準年度比 98 % 削減比 -2 % 目標値 <u>1,484 m³</u>	・節水手順書の実施	総務 岡田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ~ 7	
			・湯沸器、洗濯機の節水強化	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			・工場内洗浄を効率化	第三 清水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			・洗車の効率化	第二 蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
																8 ~ 11		
「目標未達成時の挽回策」																		
			基準年	145	146	141	137	136	131	125	115	116	111	106	106	総括		
			累計	145	291	432	569	705	836	961	1,076	1,192	1,303	1,409	1,515			
「中期計画」			今期															
・洗浄、洗車工程の改善			累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		目標値	143	288	427	563	697	827	951	1,065	1,180	1,289	1,394	1,499				
		基準比																
薬品の適正管理	薬品の適正管理 基準年度実績 2022 年度 2024 年度	・保管所の整理(表示徹底・帳簿整理)	第一曾根原、第三清水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ~ 7		
		・作業ミスによる使用量増加の抑制	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
			・使用物質全品のSDS再取得	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8 ~ 11		
			「中期計画」													総括		
			・使用工程の見直し															

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
環境に配慮した業務	環境に配慮した収集運搬	・エコドライブの推進	第一奥谷、第二蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4~	
		・始業点検と清掃	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8~	
		・不良箇所の早期修理	//				○					○			○		
		・委託先の処理内容を視察										○					
	環境に配慮した処分	・設備の点検、整備、安全運転		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4~	
		・処分工程での節水、中水使用		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	
		・適切な選別作業		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8~	
		・重機の作業効率向上		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	
		・場内整備		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・環境測定と肥料分析				○		○		○		○		○			
・再生資源の売却先を視察										○							
コミュニケーションの推進と社会貢献・製品	コミュニケーションの推進と社会貢献	・見学者の受け入れ	社長・専務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4~		
		・地域住民への業務報告会	代表者		○							○			8~		
		・各種イベント・ボランティア活動計画	推進事務局							○	○	○					
		・取引事業所への広報活動と提案	//				○					○		○			
	リサイクル製品の品質向上とサービスの推進	・製品の売却先を視察	第三 清水									○			4~		
		・生ごみ堆肥配布(公共施設等)で広報活動	//	○	○			○				○			8~		
活動計画	年間活動計画																
	環境教育 一般	・環境経営方針、目標、活動計画の周知	環境管理責任者	○	○	○											
	環境教育 幹部	・目標、活動計画の進捗状況確認・評価	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	特別教育	・資格取得、更新のための研修会・各種セミナー	推進事務局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	緊急事態想定訓練	・定期的実施(対象サイト5か所)	//							○	○						
	環境関連法規等の遵守評価	・遵守評価前に関連法規の追加、改正確認	//										○				
	環境委員会巡回	・定期的に現場を抜き打ちで巡回	//				○			○			○				
	代表者による全体の評価と見直し	・全体の評価と見直し	代表者										○				
	環境経営レポート	・作成と地域事務局へ送付	推進事務局		○			○									
	審査申し込み	・2か月前までに申し込み	//				○										

行政主体	名称	事業の範囲			自 ~ 至			許可番号	更新 有・無	新規	照合
		種類	区分	許可区域	許可年月日	有効年月日	期間				
木曾町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬 (積替保管含む)	木曾町内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4木曾環水 第678号	○		
上松町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	上松町内	2024年 07月 01日	2026年 06月 30日	2年	上松町指令 第6-2号			
南木曾町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	南木曾町一円	2023年 11月 15日	2025年 11月 14日	2年	南木曾町指令 5南建環 第270号			
大桑村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	大桑村内	2024年 02月 01日	2026年 01月 31日	2年	大桑村5大 住第208号			
王滝村	一般廃棄物 処理業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	王滝村内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4王環第 12-6号	○		
木祖村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	木祖村内	2023年 12月 01日	2025年 11月 30日	2年	5木住第 309号			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生ごみ	収集・運搬(積替え 保管含む)	塩尻市全域	2024年 04月 01日	2026年 03月 31日	2年	塩尻市指令 6生第19号			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	事業系一般廃棄物 家庭系一時多量ごみ 特定家庭用機器廃棄物	収集・運搬・処理 (処理は生ごみ・資源 物に限る)	塩尻市全域	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の3	○		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	し尿及び浄化槽汚 泥	収集・運搬	塩尻市檜川地区	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の4	○		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生活排水に係る有 機性汚泥、廃食油	収集・運搬	塩尻市檜川地区	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の5	○		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	剪定木・草・落ち葉 等の植物廃材限定	収集・運搬 (積替え保管含む)	塩尻市全域	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の7	○		
塩尻市	浄化槽清掃業 許可証	浄化槽清掃業			2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の6	○		
松本市	処理業等許可証	1. 一般廃棄物収集運 搬限定許可 2. 特定家庭用機器収 集運搬許可	1.生ごみ等の収集運搬 (積替え保管を含まな い) 2.松本市外から排出さ れる特定家庭用機器の み	1. 松本市内 2. 松本市外	2024年 04月 01日	2026年 03月 31日	2年	松環廃指令 第48号			
岡谷市	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物収集運 搬業	収集運搬		2024年 07月 23日	2026年 07月 22日	2年	岡谷市指令 第635号			
伊那市	許可証	一般廃棄物(厨芥 物)	収集及び運搬	伊那市内の契約箇 所	2023年 04月 22日	2025年 04月 21日	2年	第2011001 号			
安曇野市	一般廃棄物 処理業許可証(収集 運搬)	ごみ(生ごみのみ)	収集運搬(積替え 保管を伴わない)	安曇野市内の事業 所より搬出される生 ごみに限る	2022年 10月 01日	2024年 09月 30日	2年	安曇野市指 令4環第 443号	○		
箕輪町	許可証	一般廃棄物	収集運搬	箕輪町内	2023年 05月 30日	2025年 05月 29日	2年	許可番号 第6-1号 5 住生第70 号			
南箕輪村	許可証	一般廃棄物	収集運搬	南箕輪村内	2022年 11月 06日	2024年 11月 05日	2年	4住第50- 109号	○		
下諏訪町	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物処理業 等	収集・運搬	下諏訪町内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4住環第 303号	○		

